

授業計画（シラバス）

■科 目	小児歯科学		■講師名	遠藤 智佳
Ⅱ部1学年	後期	15コマ（1コマ90分授業）	総時間 30時間	講義 2単位
■学修概要 小児歯科学は他の学科目と異なり包括医療を行い、その対象は成長発育の過程にある乳児から20歳前までと広いことから、多岐に亘る知識と他科との相互理解を必要とします。心身の成長と顎顔面、歯、口腔組織並びに咀嚼、咬合の発達について、また、臨床実習へ進むための基本的な知識、技能、態度について概論を学びます。				
■授業目的、到達目標 小児歯科診療に求められる歯科衛生士業務を実践できるようになるため、予防教育および包括的な歯科診療補助について理解することを目的とする。				
■授業方法 教科書、配信資料を用いた講義				
■教科書（書籍名・出版社） 歯科衛生士講座／小児歯科学 永末書店				
■成績評価・講義上の注意 期末試験と授業態度（出席状況を含む）によって評価する。				
■実務経験 担当教員は大学病院小児歯科に所属しており、実務経験に基づいて臨床に沿った授業を展開する。				
■授業計画（講義の流れ）				
1	小児歯科概論			
2	心身の発育			
3	頭蓋、顎顔面の発育			
4	歯の発育と異常、乳歯・幼若永久歯の特徴とう蝕			
5	歯列・咬合の発育と異常			
6	小児の歯科疾患			
7	小児歯科における診療体系			
8	患児への対応法			
9	小児歯科における診療補助			
10	小児歯科におけるう蝕予防			
11	小児の保存修復			
12	小児の歯内療法			
13	小児歯科における外傷、外科処置			
14	咬合誘導			
15	定期試験、解答解説			